

令和7年度 大河原・仙台教育事務所管内

子育てサポーター養成講座

今年度は、大河原合同庁舎と仙台合同庁舎を会場に、子育てサポーター養成講座を実施しました。

この講座は、幼児や小学生、中学生の子供を持つ親に対して、子育てやしつけなどについて気軽に相談に応じたり、アドバイスを行ったりする人材を養成するものです。

3名の講師の方々には、子育て支援・家庭教育支援に必要な基礎知識と実践についてお話しいただきました。受講者は、今日的課題について理解を深めるとともに、笑いあり、感動ありの有意義な時間を過ごしました。

今年度の講座を修了した受講者には、修了証が手渡されました。今後、子育て支援・家庭教育支援の場で、これらの学びを生かしていただきたいと思います。

5/29(木) 第1回:領域1「家庭教育支援の理解」



宮城県地域活動「母親クラブ」
連絡協議会長 佐々木 とし子 氏



【第1回：参加者の声】

○自分の子育てのことも振り返りながら、今からサポートする方の環境、気持ちをたくさん受け止めていきたいです。仕事上ではなく、私生活でも、たくさん相談されるため、視野と心を広く話していければと思います。

○特に家庭教育と愛着形成についてのお話が興味深かったです。いかに家庭内での教育が基礎になっているかということが分かりました。アイスブレイクや早寝早起き朝ごはんの体操も楽しかったです。

○昔の手遊びに色々な意味があって、それぞれの動きに思いが込められていることが興味深かったです。

6/6(金) 第2回:領域2「親子の理解とかかわり方」



一般社団法人個育てコーチング協会。
代表理事 西城 あや 氏



【第2回：参加者の声】

〇とても分かりやすく、楽しく聴かせていただきました。自分自身も子育て中なので、我が子はもちろん、関わる子供たちに早速実践していきたいと思います。とても愛のある温かいお話を聴かせていただくことができて、有意義な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。

〇とても良かったです。もっとお話を聴きたいと思いました。すごく勉強になりましたし、我が子と向き合っているようで向き合えていなかったと思いました。子育てに悩んでいるところでした。またティーチングからやってみます！！

6/13(金) 第3回:領域3「総合的な理解～地域活動、父親の教育参画」



お父さんたちのネットワーク
世話人 石垣 政裕 氏

【第3回：参加者の声】



〇講義中の先生からのお話で、毎日異なる遊びをすれば、毎日異なる言葉に触れることができるといった内容が心に残りました。幼い頃からインターネットに触れ、様々な言葉にさらされる現代社会だからこそ、その環境と上手く付き合うべきだと感じました。

〇親も子供と共に育つこと、体験・共同作業・愛情を伝えることで子供は大人を信頼すること、子育てしていくには側にいてくれる人・話を聞いてくれる人が必要ということがわかりました。